

## マタイの福音書 第24章 4節

「イエスは彼らに答えて言われた。『人に惑わされないように気をつけなさい。』」

この忠告は、まもなく来る危機を予期してのことである。混乱が起こり、争いが激しくなり、さまざまな噂や、迫害が強まるであろうなかで聞くみことばである。

人に惑わされないことが大事である。危機を起こすのは人である。その者たちが語り、行動することに取り込まれないことが大事である。人々による出来事の現象に引き込まれないことである。それだけ確かに、危機的状況は身近に起こり、人々をそのうねりに呑み込もうとする。

だから、そうならないように、気をつけなさい、と前もって忠告する。危機は必ず来る、だから備えなさいと忠告する。常に備えのこころを持つよう促す。どのように備えるだろうか。人に惑わされないよう備えることである。では、何によって危機に備えればよいのだろうか。

ほかでもない忠告してくださる、イエスに聞いて備えればよいのである。イエスのみことばに常に聞きながら歩むことが、人に惑わされない備えである。ただ、イエスの導きによる備えをすることである。忠告されるイエスこそ、万全なる備えを示してくださるお方である。